

市長



2008年
新春
in

ぐるっとトーク

第11回

●市民の海外交流を支援

～甲賀市国際交流協会～

続いて、同じく市内に事務所がある甲賀市国際交流協会を訪問しました。協会では、海外交流や外国籍住民のための支援など多彩な事業を展開されています。

この日は、年間を通して行われている海外姉妹都市との中学生交流事業について、現状や課題をお聞きしました。



▲アプリコットに集う皆さんと



▲市の未来を支える子どもたちとの交流

●子育ての強い味方

～育児ひろばアプリコット～

午後には、水口の自主活動センターきずなで活動されている育児ひろばアプリコットを訪問しました。

子育て中のお母さんと子どもたちが集うこの広場はいつもにぎやか。この日も、突然の訪問にもかかわらず笑顔で歓迎をいただき、昨秋発行された「子育て情報マップ」の作成時の苦労話などをお聞きしました。

子育て支援に熱心に取り組み、協働のまちづくりを支えていただいている皆さんに感謝します。



▲国際交流協会に歓迎を受ける市長

●笑顔あふれる憩いの場

～NPO法人ほのぼのセンター

ひなたぼっこ かつらぎ～

最後に訪問したのは、甲南にある、ひなたぼっこかつらぎ。3年ほど前に開設された高齢者の通所介護施設です。

突然のお客さんが市長とあって、通所者と職員の皆さんは驚いた様子。一般の民家を借りての開設であり、市長も皆さんとゲームをしながら家族とくつろぐようなひとときを過ごしました。

今後、もちつきなど季節に応じた催しも行われるそうです。ここが皆さんの憩いの場となり、いつまでも笑顔で過ごされますようお願いいたします。



▲ひなたぼっこの皆さんと



▲画伯になりきり絵描きしりとりに参加する市長

●新鮮野菜が人気

～JAふれあい市(信楽)～

最初に訪れたのは、信楽のJAふれあい市です。遠くは県外からも来客があるそうで、店頭には毎日地元産をはじめとした新鮮な野菜や果物が並びます。早速市長は、買い物にいられた市民の方に声をかけ、普段着のトークを開始。この季節にたくさん収穫できるユズを丸ごと入れたユズ風呂のお話を聞くなどして、お店の方やお客さんとふれあいました。

また、隣接するJA信楽支所では、小崎支所長から最近の農業事情についてお伺いしました。市長はJAで取り組まれている「笑顔」地域一番にエールを送りました。



▲JA信楽支所長にお話を聞く市長



▲お店の方と笑顔でふれあう市長



▲地元産の野菜が並ぶふれあい市の店内

●お年寄りと普段着でトーク

～ニューポリス区敬老事業～

次に、甲南のニューポリス区で開催されていた敬老事業の会場を訪問しました。

参加者は、同区にお住まいの70歳以上の方約50名です。保健師から「高齢者の運動と健康」をテーマに講義を受けていた皆さんは、突然の市長の訪問に驚いた様子でしたが一緒に体操をしてリラックス。皆さんが地域で感じておられる思いを直接聞かせていただくことができました。

この地に住んでよかったと思っただけのまちづくりを進めることを約束し、会場をあとにしました。



▲突然、市長の隣にすわられた男性は92歳。その元気に励まされました。



▲皆さんに元気なまちづくりを約束



▲区民の皆さんとともに体操に参加

問い合わせ
企画政策課 企画政策担当
TEL 65-06670
FAX 63-45554

甲賀市のシンボルとなる花・木・鳥を次のとおり決定しました。
選考にあたっては、「甲賀市花・木・鳥選考委員会」で検討を重ね、推薦いただいた原案を市の花・木・鳥として決定しました。
詳しくは、本紙3月1日号で特集の予定です。



花：ササユリ

木：スギ



鳥：カワセミ

甲賀市の
花・木・鳥
が決定